



まんが:じっく



第33話 ~おいしいルーバトンは回り巡ってゆく~

主人公の岩井耕太君は、現在地元の小学校に通う男の子。将来新聞記者になるため、地元の農畜産物の魅力について、勉強中です。農業にはまだまだ知られていないことがたくさん！今月はべこべえが登場。いわて南牛ブランド確立に向けPR活動を展開中！今年には宮城で全国共進会が行われます。出品に向け頑張る生産者を応援しましょう。

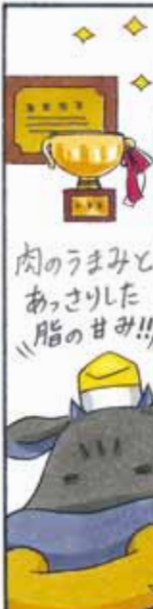
首都圏でのPR効果が
いわて南牛ブランドの知名度を向上し
都内の販売店からの引き合いが
強くなってきているっス！



べこべえ

岩手県内はもちろん
全国レベルの大会でも
最優秀賞に輝いたり
品質は折り紙つき！

自信を持って
大切に
肥育してるっス



肉のうまみと
あっさりした
脂の甘み!!!

都内の有名ホテルや
レストランのメニューに
なってるんですよ

よく
ご存知で



でも
まだまだ
かかれた名牛っス

日本一と自負する
おいしいお肉の評価は
プロの間でとどまってるっス
そこでいわて南牛を
地域を中心にもっと多くの
人たちに知ってもらおうと
チームを結成！



肥育農家の若者たちが
情熱と誇りを持って
情報発信・牛の育成に
励んでいるっス！

いわて南牛Pro⁵を結成



プロフェッショナル (専門性)
プロモーション (情報発信)
プロダクト (先見性)
プロデュース (生産力)
プロミス (約束)

一関地方の澄んだ空気と
きれいな水:
毎日清潔な環境で
牛たちを元気に育てて
送り出してあげるっス！



ボクも
手伝うよ!!

ごはんは地元産の
稲わらっス！



地産
地消ってこと?

そうっス!
そして牛ふんから生産される
堆肥を田畑に施して
おいしいお米作り
野菜作りに
つなげるっス

おいしいのバトンは
次から次へと
回り巡って行くんだね!

